

指定校番号	29047	学級活動		生徒会活動	○	学校行事		中学校用
-------	-------	------	--	-------	---	------	--	------

平成 29 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校「特別活動の取組事例」

学校名	三原市立本郷中学校	校長	大畑 文信	生徒指導主事	片山 新
-----	-----------	----	-------	--------	------

取組事例名	『本郷中校区クリーン活動』
取組のねらい 『キーワード地域貢献』	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々とコミュニケーションをとりながら清掃することで、自分たちが本郷地域の一員であることを再確認する。 ・自分たちの住む町をきれいにすることで、地域のために自分たちができることについて考える。
身に付させたい資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力 ・主体性、積極性 ・リーダーシップ
取組の具体的内容 『キーワード縦割り班』	<ul style="list-style-type: none"> ・美化委員長を全体のリーダーとして生徒全員に朝会で説明。 ・自分の住んでいる場所をもとに全校生徒 221 名を 16 の班に分ける。 ・班のリーダーが小学校へ行き、小学校のリーダーと打ち合わせする。 ・清掃当日、集合場所に移動。中学校のリーダーが班ごとに始めの会を運営。 ・小学生や地域の人とふれあいながら清掃活動を行う。終わりの会を行い、解散する。 ・ゴミについては担当の教員が学校に持ち帰り分別を行う。
取組の課題・創意工夫 『キーワード小中連携』	<ul style="list-style-type: none"> ・今までは、中学校だけで行っていたが、今年度は小中合同で行った。 ・小中合同のリーダー会を行い、リーダーとしての自覚をもたせた。 ・校区内の 2 つの小学校の内 1 つの小学校だけと行った。 ・清掃班の数を増やしたため、担当教員の数が足りなかった。
取組の成果（効果） 『キーワード小・中・地域とのつながり』	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生と関わりながら、楽しく清掃活動ができた。 ・ゴミを拾っていくうちに、きれいになることをうれしく感じる生徒がいた。 ・自分の住んでいる地域にポイ捨てが多いことに気付いた。 ・ゴミを拾っている中で、自分がポイ捨てをしたゴミは誰かが拾ってくれていたことに気付き、自分を振り返ることができた生徒がいた。
今後の展開 『キーワード地域を巻き込む』	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳や学活の授業などで清掃やボランティア活動等の学習をする。 ・保護者に協力を要請し、参観日の後の活動を仕組む。 ・町内会への呼びかけで一緒にできる活動を考える。
他校へのアドバイス 『キーワード生徒主体』	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に達成感を味わわせるためには、事前の準備が大切。 ・小中間や地域の方との連携が必要。 ・生徒ができる部分は生徒にやらせる。



小中リーダー会



JR本郷駅



ふれあい公園